

天然水素の探鉱・開発・生産を手掛ける米国スタートアップ企業との 資本提携について

2024年10月15日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆）は、天然水素の探鉱・開発・生産を手掛ける米国のスタートアップ企業 Koloma, Inc（以下「Koloma 社」）に出資しました。安価かつクリーンな水素として期待される天然水素の生産や利活用について、同社との連携を進めてまいります。

現在、世界では120以上の国と地域が「2050年カーボンニュートラル」の実現を目標に掲げており、これに向けてはカーボンフリーな水素およびその化合物である e-methane（e-メタン）、アンモニアといった合成燃料の導入・普及拡大が重要となります。

天然水素は、地下数百メートルから数キロメートルの天然鉱床*¹に存在する水素で、これまで世界各地において存在が確認されており、近年米国や豪州を中心に開発が進みつつある新たな資源です。天然水素の探掘には、既に確立されている石油や天然ガスの掘削技術が活用できる可能性があり、また生産時の温室効果ガス排出量が小さくなると見られるため、安価かつクリーンな水素としてカーボンニュートラル社会実現への貢献が期待されています。

Koloma 社は、独自のデータなどを活用し天然水素の商業化を目指すスタートアップです。当社は Koloma 社との連携を通じて、新たなクリーンエネルギーである天然水素の生産や利活用の可能性を検討したいと考えています。

Daigas グループは、2021年1月に発表した「カーボンニュートラルビジョン」や2023年3月に発表した「エネルギートランジション2030」のもと、脱炭素社会に貢献する技術・サービスの開発に取り組み、気候変動をはじめとする社会課題の解決に努め、暮らしとビジネスの"さらなる進化"のお役に立つ企業グループを目指してまいります。

* 1：地下の岩石中に、特定の資源や鉱物が集中して存在している部分

1. 出資先の会社概要

社名	Koloma, Inc
代表者（CEO）	Pete Johnson
設立	2021年4月
本社所在地	アメリカ、コロラド州、デンバー
事業内容	米国内外での天然水素探鉱、開発、生産・販売